

事業所における自己評価総括表			
公表			
○事業所名	放課後等デイサービスKANADE-カナデ-		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 17日		2025年 2月 4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 19人	(回答者数) 17人	
○従業者評価実施期間	2025年 1月 14日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8人	(回答者数) 8人	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 10日		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容が多岐に渡っており、固定化されていない。	活動に子どもを当てはめず、子どもの状態に活動内容を合わせている。	子どもの状態を把握するために、学校や家庭とより連携を密にしている。
2	地域との交流を心掛けている。	自治会の役員を行っている。 スタッフが地域の行事に参加し、カナデの活動に理解を頂いている。	今後も積極的に地域の行事に参加している。
3	子どもの特性に応じた専門性のある支援が出来る。	引継ぎや、日々の打ち合わせを行い、日々変化していく子どもの状態を把握している。	専門性を高める為の研修に参加していく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練、引き取り訓練等を行っているが、全ての子どもが参加できていないことで、保護者様への周知が弱い。	全ての子どもが参加出来ていない。 発信方法がHUGシステムのみになってしまっている。	紙媒体でもお知らせしていくことを検討している。
2	家族への支援(父母の会等)、きょうだい間への支援が不十分である。	現在、家族への支援、きょうだい間への支援は個別に行っているため、保護者会やイベント等は行っていない。	ブルーベリー畑での収穫イベント等を企画し、家族同士が交流できる機会を設ける。 保護者様に保護者会を希望するかアンケートを行う。希望があれば開催を検討する。
3	・パートスタッフと正規スタッフとの共有が弱い。(虐待防止、ヒヤリハット、避難訓練等)	全ての事柄をまとめてシェアしてしまっているため、分かりにくい。	全ての事柄をまとめてシェアしてしまっているため、項目(虐待防止、ヒヤリハット、避難訓練等)について、明確に分かりやすくシェアをしていく。